



EVRI 教育ビジョン研究センター

教育ビジョン研究センターは、By EVRI, For Everyoneを合言葉に、革新的な教育デザインの提案と社会貢献を使命とした研究拠点です。本拠点は、3つのユニット、6つのクラスターで構成されます。ロゴは、6つのクラスターが相互に作用しつつ1つの研究拠点を形づくり、広島を起点に、地域の、日本の、そして世界の教育を創造していく姿を現します。7



東広島市地域学習用 デジタルコンテンツ 「のん太の学び場」 が充実しました



活動日時 2020年3月11日(水)

活動従事者 草原和博, 守谷富士彦, 大坂遊, 村田翔(D3), 横川知司(D2), 宅島大堯 (D1), 小栗優貴(D1), 両角遼平(D1), 篠田裕文(M2), 青本和樹(M2), 高見史織(B3), 正出七瀬(B2)



広島大学インキュベーション研究拠点「教育ビジョン研究センター(EVRI)」は、子ども(おもに小学3・4年生を想定)と市民の地域理解に役立つ「東広島市地域学習用デジタルコンテンツののん太の学び場」を、東広島市立図書館の依頼に基づいて開発しています。

「のん太の学び場」は、東広島市の社会科副読本『わたしたちの東広島市』を参考に設定されたキーワードを通して、地域の「魅力」と「課題」について探究的に学べる教材です。インターネットの世界だけでなく、そこと本やリアルな社会を行き来して学べるモデルを提案しています。さらに、知識を習得するだけでなく、知識を深め、活用し、地域の課題に取り組むパフォーマンス課題(提案・発信型の学習課題)も設定されています。

コンテンツは、広島大学で社会科教育を専攻

する大学生・大学院生と協力して開発しました。EVRIの監修のもと、2018年度から定期的にミーティングやフィールドワークを行い、地域に根ざした教材20点を開発しました。

2019年9月2日には、第一弾として「酒づくり」「河内」「ため池」「瀬野八」「農産物直売所」「子どもかぶき」「ごみ袋」「消防署」「藤原春鶴」「広島大学」の10個のキーワードが公開されました。2020年3月11日には、第二弾として「公園」「市旗」「豊栄」「黒瀬」「志和」「安芸津」「のんバス」「牛」「とんど」「姉妹都市・北広島市」の10個のキーワードが追加されました。あわせてデザインも一体的に更新されました。2020年中に第三弾として、さらに10個のキーワードが追加される予定です。

EVRIは、今後も地域と連携して教材を発掘・開発し、地域の教育の発展に貢献いたします。



HIROSHIMA UNIVERSITY

教育ビジョン研究センター(EVRI)

739-8524

広島県東広島市鏡山一丁目1-1-1

広島大学大学院教育学研究科 気付

TEL/FAX : 082-424-5265

E-mail : evri-info@hiroshima-u.ac.jp

URL :

http://evri.hiroshima-u.ac.jp/

EVRI HP/Facebook

